



事故 **0** ゼロ!

楽しいアウトドア活動は

安全から

動植物

動物はハチ、ヘビ、クマ。植物ではウルシやトゲなどに注意が必要です。



道迷い

標識や地図を見て注意し、登山道からは絶対に外れないようにしましょう。道に迷った時は、引き返すことが原則です。



事故をなくし、楽しく・安全なアウトドア活動をおこなうには、自然のことをよく知り、一人ひとりが安全を心がけることが重要です。出かける前に、裏面のチェックリストを確認しましょう!

転落・滑落

山や沢筋では急斜面の路肩や浮石に特に気をつけましょう。



水難

雨の降ったあとの河原や川は増水するので、近付かないようにしましょう。特にダムので放水サイレンには注意しましょう。また遊泳禁止場所では絶対に泳がないようにしましょう。



悪天候

気象状況を常に把握し、荒天の時には無理のない行動をしましょう。



転倒

苔、濡れている岩場や木道は特に滑りやすく危険です。

疲労・病気

体の調子が悪いときは、無理せず休みましょう。

落石

岩場地帯やがけ下の道は不意に落石が発生します。耳と目を使って注意しましょう。

落雷

雷注意報が出ているときや雷雲の気配を感じたときは、外出を控え、速やかに安全な場所(山小屋や建物、車の中など)に避難しましょう。

火山ガスによる中毒

火山地帯では無風時やくぼ地に特にガスがたまりやすく危険です。立入禁止場所には絶対に入らないようにしましょう。

自然の中に足を踏み入れる前に

下のチェックリストで 安全を心がけましょう!

Check list

チェック リスト

- 体調は万全ですか? 睡眠、便通は?
- 今日の計画を家族や身近な人に伝えてありますか?
- 無理のないタイムスケジュールですか?
- 天気予報をチェックしましたか?
- 活動にふさわしい服装ですか?
- 必要な装備を持ちましたか? (雨具、防寒具、非常食、水、懐中電灯、地図など)
- 救急セットは持ちましたか? (ばんそうこう、消毒薬、三角巾、常用薬など)
- 今日行くところの危ない場所を確認しましたか?

SAFETY OUTDOOR運動とは?

「SAFETY OUTDOOR運動」は、楽しく、安全なアウトドア活動を呼びかける普及啓発キャンペーンです。

アウトドア活動参加者の安全への意識を高め、指導者等の安全に関わるスキルを向上し、より多くの人々が自然体験を満喫できるように全国の団体・グループと連携して実施します。



アウトドア安全の日

「SAFETY OUTDOOR運動」では、海の日前の日曜日を「アウトドア安全の日」とし、ウェブサイトを通じて広報するほか、全国各地でキャンペーンチラシ及びステッカーの配布等の広報活動を展開します。

「体験の風をおこそう」運動

近年、子どもたちが自然の中で活動したり、地域活動に参加する機会や、家でお手伝いをするなどの体験が減少している傾向にあります。「体験の風をおこそう」運動は、子どもの健やかな成長に、体験がいかに大切かを広く発信し、社会全体で体験活動を推進する機運を高める運動です。

体験の風をおこそう運動推進委員会 構成団体

自然体験活動推進協議会 国立青少年教育振興機構 全日本社会教育連合会 全国公民館連合会
全国子ども会連合会 ボーイスカウト日本連盟 ガールスカウト日本連盟 日本海洋少年団連盟
日本PTA全国協議会 日本レクリエーション協会 日本キャンプ協会 日本子守唄協会
全国スポーツ推進委員連合 全国ラジオ体操連盟 日本体育協会日本スポーツ少年団

【問い合わせ先】

独立行政法人国立青少年教育振興機構
教育事業部 事業課 連携協力係

〒151-0052

東京都渋谷区代々木神園町3番1号

TEL: 03-6407-7686、7687

FAX: 03-6407-7699

Mail: honbu-renkeikyouryoku@niye.go.jp

URL: http://www.niye.go.jp/



National Institution For Youth Education

独立行政法人 国立青少年教育振興機構